

19～20年度 第1回 (社)神奈川県建築士事務所協会 支部長合同ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成19年 9月18日 (火)	会場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○小林忠志・○白井委員長・○野村副委員長・○甘粕副委員長・○小幡副委員長 (委員) ○増田・×山本・○福永・○芝 (支部長) ○名取・○田中・×加藤・○中村・○津田・○三浦・×藤川・○古茶・○谷田 ○坪井・○来住野		
<p>1. あいさつ 小林副会長より</p> <p>2. 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8/27 緊急拡大全国会長会議(改正建築基準法施行関係説明会)の概要報告 ・ウッドセミナー「木の魅力」、平成19年度管理講習会 開催案内を配布すると共に参加等の協力をお願いした。 ・19年度違反建築防止週間(10/11～10/17)として建築パトロール実施について報告。協力をお願いした。 <p>3. 議 題</p> <p>(1) 支部契約事業の本会との関係についての再アンケート調査実施について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各支部で行っている事業の把握、事業の内容と契約方式(契約の形態)について ・契約と責任のあり方について ・再アンケート調査を実施協力について依頼し、回答締切日を10月5日にした。 ・提出された内容については、ブロック支部委員会でのみ活用する。他には出さない。 <p>(2) 会員増強企画案について(短期、長期)</p> <p>①会員増強事業補助費について 「平成19年度 会員増強事業補助金申請書」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・20万円×8ブロック=160万の予算を確保している。ただし、飲食等には補助できない。 ・報告書(実態把握のための報告書)の提出は、活動終了してから原則1ヶ月以内とする。 ・今期は実施したものも申請しても良い。 ・20万円を限度とした企画とする。 ・ブロックで内容をまとめて申請書を提出のこと。また、提出期限は、11月12日とした。 <p>②会員増強案(短期、長期)について(提案募集含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在4ブロックからの意見が提出されている。 ・意見として 会員でないと受けられないサービスの充実、非会員との差別化、会員のための相談窓口の設置 講習会の無料化、非会員がメリットと思っている内容の整理、強制会への可能性 退会する方の理由を聞き、今後活かす。 ・入会金の取扱いについては、定款で入会金を添えて申込書を提出するとあるので、定款は換えられないが、支部との話し合いで弾力的に対応する。(要相談) → 入会金が払えないような人を入会させて良いのか?等の意見あり。 <p>(3) 各事業について</p> <p>①ソフトボール大会(10/13)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・懇親会は開催しない ・建通新聞の取扱いについては、チームではなく個人で各ブロックへ参加するため、受入を宜しく願いした。 ・各ブロック2台の駐車スペースを確保している。その他の方は、公共交通機関を利用するようにお願いした。また、バスの本数が非常に少ないので、タクシー等の乗り合いでお越し頂きたい。 ・参加者名簿については、保険を掛けるのでソフトボールを行わない方も記入して頂く。 ・怪我が心配されるので、各ブロックで救急箱等の用意をお願いした。 			

② 19年度キャンペーンへの参加協力依頼（11/3～11/4）

- ・各支部等への手伝い要望について

全体としての依頼文を配布。

その他個別の案内については、横須賀ブロックより依頼文の提出あり。中ブロックからも追って依頼文を送付する。

（4）要望運動について（基本は首長へ）

- ・本年も例年通り市町村等への要望運動を実施するので、協力を依頼した。
- ・要望書を提出する窓口は、基本的には首長、または、公共工事を発注している部署とする。
- ・実施期間としては、10月末までをお願いしたい。また、実施した報告を神事協事務局までFAXにて提出をお願いした。
- ・今年の要望項目は、以下の4点。
 - ①公共工事の品確法に関する要望
 - ②建設省告示第1206号の完全実施の要望
 - ③建築士事務所の賠償責任保険に関する要望
 - ④改正建築基準法等の周知徹底に関する要望
- ・各支部に5部（県西のみ10部）を配布するが、足りない場合は申し出て頂ければ、必要部数をお渡しします。

（5）その他

①賠償責任保険の加入率アップについて（日事連サービスより説明）

- ・各支部でも必要があれば30分程度で説明が可能なので、呼んで欲しい。

②賛助会出前セミナーの活用について（賛助会より説明）

- ・11社より各セミナーの提案があり、是非活用をお願いした。内容については、相談にのる。
- ・ホームページにも情報を掲載しているので、活用して欲しい。

<http://www.j-kana.or.jp/sanjokai/index.html>

19～20年度 第2回 (社)神奈川県建築士事務所協会 支部長合同ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成20年 1月15日 (火)	会場	厚木商工会議所 中会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○小林忠志・○白井委員長・○野村副委員長・○甘粕副委員長・○小幡副委員長 (委員) ○増田・○山本・○福永・○芝 (支部長) ○名取・×田中・○加藤・×中村・×津田・×三浦・○藤川・○古茶・○谷田 ○坪井・○来住野 横須賀支部長代理 ○安田・鎌倉支部長代理 ○近藤・○吉川副会長 座間支部 ○椋・○清水・○荒城 愛川支部 ○矢後・○荻田		
<p>1. あいさつ 小林副会長、白井委員長より</p> <p>2. 各種説明 ①住宅瑕疵担保履行法について（神奈川県建築安全協会より） 花方氏、鈴木氏より説明。</p> <p>設計事務所は、直接の関係はないが、理解していて欲しい。 住宅瑕疵担保履行法に基づく保険制度「現場審査検査員育成講習会」が実施されるので、是非受講いただき、協力を賜りたい。</p> <p>②賛助会出前セミナーの活用について（賛助会より説明） 三洋工業 西村氏より説明。</p> <p>是非、少しの時間でも良いので、出前セミナーを活用していただきたい。</p> <p>3. 報告事項 ・「業務報酬基準見直しに係る実態調査」調査協力について</p> <p>1/15 までに推薦事務所を事務局へ提出することとなっているので、推薦をしていない支部は、早急に回答していただきたい。各推薦者へは、事務局より連絡をする。 また、関ブロで説明会を開催予定。</p> <p>4. 議 題</p> <p>(1) 会員増強案等についての意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員増強補助費（3月まで）があるので、活用をお願いした。（現在、5支部より申請あり）補助費の申請については、行った実績でも可能なので、提出して欲しい。 ・ポスター、販促グッズ、講習会テキスト代負担等の実施も検討中である。 ・入会金の取扱いについては、今年度は純増分に対して支払がある。 ・現在、企画業務委員会で「新規開設建築士事務所講習会」、「管理講習会」等の支部管轄別受講者名簿が送付されているが、活用しているでしょうか？ ・組織力のアップが必要である。 ・支部会員全員が増強の気持ちであることが大事である。 ・若い方へのPRを積極的にする。 ・本会のメリットが明確になれば勧誘しやすい。 ・愛川町に登録している事務所を訪問したので、今後はフォローアップしていく。 ・座間市部長の知り合いに声を掛けている。また、商工会議所とタイアップして事業を行うようにPRしている状況である。2～3月に増強月間として勧誘をしていく。 ・海老名支部では、講習会受講者より入会の希望があり、入会した。今後は、支部会員全員で知合いの未加入事務所へPRしていく。 ・厚木支部では、講習会受講者へPRしている。又、会員の紹介で入会が2社あり、現在1社が検討中である。 ・相模原支部では、旧津久井支部の方々へ声を掛けていく予定。（相模原市の合併もあったので）今後は、理事1人で10社を訪問し、勧誘する予定。 ・秦野支部では、役員会にて増強の話をしている。 ・藤沢支部では、士会の方々に入会を勧めているが、あまり上手くいかない。 ・大和綾瀬支部では、綾瀬支部を作るために綾瀬市の登録事務所（50社）へDMを送付したが、反応はいまひとつである。又、講習会の参加者へは、その都度電話している。現在、商工会議所とタイアップして「住まいの無料相談会」を実施している。これが仕事に繋がってきているので、他の支部さんも行っては？ 			

- ・ 県西支部では、会員の保持。魅力ある支部運営を目指している。
- ・ 今後は、理事12名で手分けをしてローラー作戦を未加入事務所に対して行っていく予定。
- ・ 非会員の名簿と建築士会の名簿を活用してローラー作戦をしている。

<意見・要望等>

- ・ 賛助会の充実も増強に繋がるのでは？
- ・ ローラー作戦等を行う上で、正副会長の同席が欲しい場合は、遠慮なく要望して欲しい。
- ・ 入会案内パンフレットをもっとインパクトのあるものにして欲しい。
- ・ ローラー作戦をする際に、ただ訪問するだけでなく、アンケート（意識調査）も行うのが良いのではないか？
- ・ 講習会の開催地域を横浜以外でも開催して欲しい。
- ・ 技術調査委員会では、作成した資料に対する研修等もできるので、講師派遣等の要望をして欲しい。又、こんな講習を実施して欲しい等の要望もお願いした。

(2) その他

- ・ 事務所登録業務についての状況は？ → 現在検討中であり、色々なシュミレーションをしている。

(3) 会議終了後、意見交換を含めた懇親会を開催した。

19～20年度 第3回 (社)神奈川県建築士事務所協会 支部長合同ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成20年 5月20日 (火)	会場	ヴェルクよこすか 第1研修室, 第5会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○小林忠志・○白井委員長・○野村副委員長・○甘粕副委員長・○小幡副委員長 (委員) ○増田・○山本・○福永・×芝 (支部長) ○名取・○田中・○加藤・○中村・○津田 (代理北野)・×三浦・×藤川・○古茶 ○谷田・×坪井・×来住野 ○上原会長・○吉川副会長 横須賀支部 ○玉田 ・ 湘南三浦支部 ○宮下・○林		
<p>1. あいさつ 上原会長および白井委員長より</p> <p>2. 自己紹介</p> <p>3. 報告事項 ・ 各種講習案内の配布 (開発の手引き講習会、定期報告講習会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 神奈川県の耐震診断・耐震改修マーク表示制度について 神事協でも6月を目処に立ち上げる予定である。ただし、対象物件については、当会の評価を得た物件に限る。 ・ 土法改正に伴う建築士事務所が行うべきこと等について 会報5月号と共に送付したので、周知等をお願いした。 ・ 再入会者の入会金の減額について 再入会者の入会金については、定款施行細則第7条第1号の規程を今後当分の間、下記の通りの取扱いにすることを理事会の申し合わせ事項とする。 平成20年4月21日理事会にて決定 ○本会退会後5年以内に再入会を希望し、下記に該当する者は、入会金を1/2とする。 <ul style="list-style-type: none"> ① 支部の推薦のある者 ② 事務所登録番号に変更がない者。ただし、建築士資格等級変更による登録番号の変更及び個人事務所の法人化変更による登録番号の変更については、変更がない者とみなす。 ○再入会者の入会金が1/2の場合の各種取扱いについて <ul style="list-style-type: none"> ① 定款施行細則第10条(1)の支部事務費及び指導費1万円の取扱いについては、入会金が1/2になるので、支部事務費及び指導費については、1/2の5千円とする。 ② 入会奨励金(純増分)2万円の取扱いについては、入会金が1/2になるので、奨励金も1/2の1万円としする。 上記取扱いについては、平成20年4月1日より適用する。 ・ 5/20現在の「管理建築士講習」の日程について (9/17, 11/17, 11/25) 10月の開催については、6月に予約をするため、決定次第連絡をし、周知等をお願いする。 来年以降の実施会場の情報提供お願いした。(机+イスが必要 250名規模) ・ 支部長合同ブロック支部委員会(移動委員会)の日程について 平成20年 7月15日(火) 相模原ブロック 平成20年11月18日(火) 県西ブロック 平成21年 2月17日(火) 川崎ブロック 時間は、15:00頃からを予定。詳細案内については、開催日が近づきましたら送付致します。 <p>4. 議 題 (1) 会員増強案等についての意見交換</p>			

①増強キャンペーン期間について

- ・平成20年6月～7月および平成21年1月～2月の2期とする。
- ・会報（アーガスアイ、Kanagawa）を訪問時に配布すると効果がありそうなので、会員増強月間で訪問時に配布することとし、200部（会員の1/4程度）の増刷をお願いする。
- ・会員増強セット
①トートバック、②会報（アーガスアイ、Kanagawa）、③案内文（会長名）、④入会パンフ、⑤各支部長からの案内文とする。
- ・支部別の事務所登録データを6月までに各支部へ送付する。また、訪問事務所より「なんで住所等がわかったんだ」と聞かれた場合は、「県の建築指導課より閲覧した」と回答すること。

②増強キャンペーン期間中の入会金の取扱いについて

- ・各支部で（入会金無料：支部負担等を）考えて、各支部の判断で取扱うようお願いした。

③会員増強月間の活動報告の提出のお願い（4/18様式送付済み）

横浜、座間、県西、愛川、川崎の5支部より報告書提出あり

横須賀、相模原支部は後日送付するとの回答であった。

<各支部の活動報告>

横浜：19年度はあまり訪問できなかった、20年度はもっと多く訪問したい。

茅ヶ崎寒川：19年度実績はない。20年度より活動をしたい。

厚木：19年度実績はない。20年度より活動をしたい。

座間：4社を訪問（内1社入会）入会した事務所については、タイミングが合った。新入会員の知り合い等を紹介いただき、活動していく。

湘南三浦：19年度は3社入会。入会案内等を100社に郵送。20年度よりローラー作戦を考えている。

横須賀：220社中8割を訪問。未加入事務所の人と話が出来た。情報の流し方を考えている。

秦野：知合いにあたっている。21社を目標にしている。

中ブロックで会員増強を行う予定。

藤沢：活動が出来ていない。20年度は分散して活動していく。会員の高齢化が問題。

鎌倉：200社登録があり、40件が感触ありです。

大和綾瀬：1件ずつ訪問するのは現在不可能。退会者を出さないように力を入れている。

川崎：新規登録事務所100社を中心に訪問した。（川崎市の登録は約1,000社ある）

検討すると回答のあった事務所を再勧誘する。未加入事務所は、大事な情報が解っていない。

相模原：支部会員の名簿および支部で作成したパンフレットを訪問時に資料として添付している。

<意見交換>

- ・退会防止として

総会の時に招待し、紹介している。（相模原支部）

同好会の利用、活用をして欲しい。また、賛助会の方々も利用できるのでは？（会長）

- ・仲間を作れば活性化に繋がる。
- ・身近な人に声を掛けていく。
- ・会員外の方は、情報をどのようにとっているのか？大事な情報が不明であり、しっかりとした情報がほしいとの意見あり。
- ・横浜支部では、7,200円/月という高額な会費をとっているため、入会率が低い。
- ・組織として大きくなりたいために、会員増強が必要であるため、会長に現状のあり方と要望等（組織率10%のため、強制会無理、国交省への意見もとおりにくい等）の本来の目的をA4 1枚にまとめて作成して欲しい。（会長推奨文）
- ・神奈川発で発信していく。
- ・協会に入らず、地域で活動しているが入会しない方がいる。
- ・ローカルな支部では、高齢化が進んでいる。若い人は事務所を開設できない（少なくなっている）。10～20人以下の構成の支部は、あと3年程度でなくなってしまうのでは？（1人事務所も多い）支部の運営も難しくなるのでは？
- ・マンパワーが足りないため、訪問したくでも出来ない。どうすれば良いのか？
→ ブロック支部委員会で応援をする。
- ・地域の状況把握も必要である。

④平成20年度会員増強事業補助費活用のお願

報告書提出期限：平成21年2月末日

事務所の実態調査も兼ねたい。

- ・申請方法としては、実施予定スケジュール表の提出が必要。
- ・補助費としては、支部会員数以上を訪問することで、1支部3万円を基本額とする。また、会員数に応じて横浜支部×3、川崎、横須賀、相模原、県西×2とする。
- ・会員増強月間
第1期 6～7月 8月に中間報告提出
第2期 1～2月 3月に報告書提出

(2) その他

①技術調査委員会の下部組織として、構造（木造および非木造）、設備の部会の立上げについて

- ・法改正にて構造／設備一級建築士ができるのに対応するための部会の設置をしたい。各支部より適任者がいれば教えていただきたい。（下準備のための資料）人材が何名いるかのみのお返答でも良い。

②耐震診断業務特別委員会の委員について

- ・若い人材が不足しているので、適任者がいれば教えていただきたい。

③支部会員の業務実態調査（意匠・構造・設備）を行う予定。

④オープンデスクについては、次回のブロック支部委員会の議題とする。

⑤消費者向けキャンペーンに利用できる販促品について

- ・以前に作成したのは、クリアフォルダー、ボールペン等であるが、アイデアを募集しますので、良いアイデアがあれば、提案して欲しい。

(3) 懇親会

次回 平成20年 7月15日（火） 相模大野駅近辺 を予定。

19～20年度 第4回 (社)神奈川県建築士事務所協会 支部長合同ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成20年 7月15日 (火)	会場	相模原市大野南出張所5F 会議室4
出席者 (○)	担当副会長 ○小林忠志・○白井委員長・○野村副委員長・○甘粕副委員長・○小幡副委員長 (委員) ○増田・○山本・○福永・○芝 (支部長) ○名取・×田中・○加藤・×中村・○津田(代理北野)・×三浦・×藤川・○古茶・ ○谷田・○坪井・○来住野 (相模原)支部 西倉・永田・千葉・佐藤・鈴木・田中・竹尾		
1. あいさつ 小林、関副会長より 2. 自己紹介 3. 報告事項 ・キャンペーン事業について (社)日事連からのキャンペーン事業実施要項等を配布。 ①県央ブロック：11/8(土)～11/9(日)(大和駅西口プロムナード) 大和産業フェア内にて4テントを予定。毎年20万人の来場者がある。 講演「建築によるCO ₂ の削減」(講師選定については、海老名支部が担当する) 「未来の家コンクール」を開催。「耐震診断と住宅相談」も行う。 周知については、大和市の広報および可能であればFMヨコハマにも依頼する。 ②湘南ブロック：11/15(土)(鎌倉生涯学習センター) 講演会の内容を現在検討中である。			
4. 議 題			
(1) ソフトボール大会について			
日時：平成20年 9月21日(日) 8:30～17:00 会場：会場：三菱重工金沢グラウンド(横浜市金沢区福浦3-1) 交通：金沢シーサイドライン 市大医学部駅下車 徒歩11分 地図は別紙にて後日配布する。			
<ul style="list-style-type: none"> ・抽選実施(1番くじが選手宣誓を行う) 抽選内容については、企画書に記載する。選手宣誓：横浜ブロック ・駐車場は、各チーム2台までとする。ただし、それ以上必要な場合もあるようなので、近隣駐車場を後日お知らせ致します。 ・弁当売り場等についても後日お知らせ致します。 ・参加者名簿の送付先については、9/6までに神事協事務局へFAX(045-212-3807)すること。 ・怪我等が多いので、近隣の救急病院を調べてお知らせします。 ・中止の連絡については、6:00～6:15の間で遠いブロックより連絡を入れる。 			
(2) 第33回建築士事務所全国大会について			
日 時：平成20年10月 3日(金) 12:00～18:45 会 場：帝国ホテル(東京都千代田区内幸町1-1-1) 参加費：12,000円(大会、記念パーティ込み) 人 数：40名((社)日事連よりの割当)			
<ul style="list-style-type: none"> ・予算要望については半額補助の、6,000円×40名=240,000円として欲しい。 予算組との差額90,000円を要望する。 ・参加者については、支部長+理事+αとしたいが、総財務委員会で検討いただく。 			
(3) 研修ポイントカード作成について			
<ul style="list-style-type: none"> ・会員のメリットのために作成する。非会員へのPRにも利用できる。 ・新入会員へは、3ポイントを押印したものを送付する。 ・次回の理事会で了承されれば即作成し、会員への送付方法については、会報と同封とし、利用方法を添付してカードを送付する。 			

(4) 会員増強案等についての意見交換

- ・増強キャンペーン期間についてと期間中の入会金の取扱いについて各支部の判断にお任せする。
- ・平成20年度会員増強事業補助費活用のお願い
- ・相模原支部、平塚支部、愛川支部、海老名支部、伊勢原支部の5支部より申請あり。申請の出ていない支部については、7月末までに提出をお願いした。

報告書提出期限：平成21年2月末日

(5) その他

- ・要望活動について
昨年度の配布一覧について参考に配布。配布数に変更等があれば事務局まで連絡をお願いした。
- ・トートバッグの配布等の報告
トートバッグについては、会員用ではない旨を再確認した。
- ・会員増強用会報の送付報告
6月：5支部（横浜・相模原・伊勢原・川崎・県西）
7月：7支部（横浜・相模原・伊勢原・川崎・県西・愛川・平塚）より希望があり送付した。次回は1月および2月に増刷するので、また近くなりましたら希望をお聞きします。
- ・販促グッズ等の提案について
クリアーフォルダーを名入れで3,000枚発注する。
（旧型 1,500枚 + 新型 1,500枚 = 166,500円）
耐震グッズを考えているが、その他良い提案があれば提出してほしい。

<意見交換>

- (横浜支部) 6~7月で会員増強の話合いをし、年間を通して増強活動を実施する予定。
実質的には、8月後半~9月ぐらいから動いていく。実施方法は、個別訪問をメインに行う。
- (湘南三浦) 21社を6~7月で訪問する予定。手応えはある。3社の純増を目標としている。
- (茅ヶ崎寒川) 登録事務所の名簿の整理をし、7月に会議をし、実施方法等を決定していく。
1件は入会の可能性あり。
- (海老名) 「何故、入会しないのか？」を考えて、入会していない事務所に危機感を持ってもらうことを考えた。4月より考えてきて、本日パンフレットが完成した。このパンフレットを持って訪問して反応を見る。7~8月で30社を訪問予定。
- (愛川) 会員増強は大変である。退会した方に5社あるが、新しい人にターゲットを絞っている。なんとか二桁の会員数にしたい。増強実施については、2回に分けて、17:30~回る予定。(昼間は会えない場合が多く、前は日曜日に実施したが休みの事務所が多い。管理建築士資格取得講習の受付時等に事務所協会をPRして欲しい。
→ 法定講習なので、おっぴらには出来ないが、講習日の終了後の会場外で行うことはできる。
また、次年度より事務所登録業務等を行うので、年次報告提出時にPRできる。
色々な場面(講習会等)を通してPRして欲しい。
- (座間) 会員が減少してしまった。(3社退会したが、1社は再入会した。) 7/26に支部役員会を開催。
前年度並みの会員数に戻すことが目標。
- (厚木) 7/10に理事会を開催。会員の身近な方々にPRしていく。(支部の理事に何社かピックアップしてもらう。) 今後は色々な情報を流していく。8~9月に会員、非会員を含んだ親睦会を実施予定。
昨年は3社だったが、今年は6社入会が目標。賛助会員も勧誘していく。
- (相模原支部) 昨年10名、今年は2名の入会があった。勧誘は、やみくもにあたってもダメ。
法改正などがあり、勧誘するタイミングがあった。まず、情報を提供して管理建築士の資格等について聞いてみたが知らない人が多かった。

前に会員だった方々に当たっている。少し脅かし文句を言っている。

(秦野) 8件訪問した。事務所登録数は65社ある。知合いの方に声を掛けている。

ブロックでも合同で活動していく。

(川崎) 事務所登録数は、1,000社近くある。7区ごとに担当を決めチームを組んで訪問活動をしていく。

東京で仕事をしている方も多。全事務所の訪問は無理なので、ピックアップして訪問予定。

また、訪問出来なかった事務所には連絡している。

(藤沢) 事務所登録は300社近くある。小規模な事務所、下請け事務所が多い。所在の確認が必要。

役員会にはかり、訪問していく。

(横須賀) 4~5月で回った。6~7月は活動していないが、前回とは違う方向でアクセスしていきたい。

会員数70社を目標。相模原支部の活動を参考にしていきたい。

(県西) 6月準備。7月上旬~8月中旬まで活動。1理事あたり、7~8社を訪問予定。設計事務所として入会すべき会なので、事務所協会の情報を出していく。

①入会したいのだが、会費に見合う報酬がない。

②事務所協会が行っている講習会のCPDについての質問があった。

→ 説明しているが、正しい理解がされていない。

月1回 「県西よろず塾」を開催(会員、非会員の隔てなく)

7/22 三杉専務が講師、8月は日本ERIが講師をする。9月以降は未定。

(相模原支部役員)

・12件回ってみて話をすると興味を持っている事務所が多い(6社)。

工務店と兼業で事務所を開設しているが、実際には動いていない事務所が半数いた。実態がわかってきた。

・入会が多いので財務の仕事が増えて大変であるが、嬉しい悲鳴でもある。

残り600社を訪問する。

・10社訪問して実態のない事務所が多い。看板、表札もない。1社入会に結びついたのが嬉しかった。

今後年次報告を提出させればもっとあぶりだせると思う。

・現会員は登録事務所数の10%である。法改正では淘汰されるのでは？

神事協ホームページを担当しているが、会員名簿の掲載については、支部で考えて欲しい。

・支部の名簿作りが大変であるが、嬉しい悲鳴である。

次回 平成20年11月18日(火) 県西ブロックにて

19～20年度 第5回 (社)神奈川県建築士事務所協会 支部長合同ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成20年12月16日 (火)	会場	小田原市民会館
出席者 (○)	担当副会長 ○小林忠志・○白井委員長・○野村副委員長・○甘粕副委員長・○小幡副委員長 (委員) ○増田・×山本・○福永・○芝 (支部長) ○名取・○田中・×加藤・○中村・×津田・×三浦・○藤川・○古茶・○谷田 ○坪井・○来住野 (県西) 支部 川村 昇、長谷川匡、渡部雅行、加藤一郎、竹縄光生、瀬戸裕正		
1. あいさつ	上原会長、吉川副会長、関副会長、小林副会長、白井委員長より ・法定団体としての業務（苦情解決業務、属する建築士への研修） ・サポートセンターの設立について ・1/16の賀詞交歓会への参加協力依頼。		
2. 自己紹介			
3. 報告事項	・前回議事録の確認 ・キャンペーン事業開催報告（湘南ブロック開催分） 県央ブロックについては後日。 ・要望活動の実績報告 実施期間：平成20年8月18日～10月24日 要 望 先：神奈川県、神奈川県横須賀土木事務所、横須賀市、藤沢市、相模原市、大和市、 綾瀬市、座間市、海老名市、秦野市、三浦市、逗子市、葉山町、小田原市、南 足柄市、大井町、開成町、中井町、松田町、山北町、箱根町、湯河原町、真鶴 町 以上、23箇所に要望した。		
3. 議 題			
(1) 次年度スポーツ大会実施について（担当ブロック：横須賀）	予算：25万 ブロック支部委員会にて下記のような意見がだされたことを報告。 ・開催方法等を考える。 ・家族が参加できるようなものとしたい。 ・体力増強が目的である。運動会等は？		
<意見として>	・親睦になっているのか？ここ数年、けが人が出てしまっている。 ・ボーリングが良いのでは？ ・家族が参加できていないのでは？ ・会員全員に浸透していないのでは？会の活性化を図る。 ・現行のままで良いのでは？ ・ブロック内での親睦は図れている。 ・スポーツ大会以外の親睦会は？ ・何が良いのか「アイデア」を1月末までに各支部の意見を募集する。（書式を作成し、送付する） 会場の手配等もあるので、2月の会議で決定する。		
(2) 会員増強月間に利用する会報等の希望冊数についての調査	・会員増月間である1月及び2月の会報等を各月200部増刷したので、必要部数を指定申込用紙に記入してFAX等で申込をお願いした。 また、		
(3) 会員増強案等についての意見交換	・海老名支部、愛川支部より中間報告の提出あり。 ・平成20年度会員増強事業補助費活用のお願		

報告書提出期限：平成21年2月末日

・未申請の支部

横浜、川崎、横須賀、湘南三浦、鎌倉、藤沢、茅ヶ崎寒川、厚木、大和綾瀬、座間、
県西

(4) 2月の移動委員会（支部長合同）の開催について（案内は決定次第送付する）

日時：平成21年 2月17日（火）

会場：川崎にて

(5) 「建築士の定期講習」・「管理建築士講習」のお手伝い等について

<定期講習>

日時：平成21年 2月25日（水） 受付10:00～ 終了19:00を予定

会場：神奈川県民ホール6F 大会議室 申込：137名

次回：3月受付分 6月8日実施予定、9月受付分 12月9日実施予定

<管理建築士講習>

日時：平成21年3月2日（月）、4月13日（月）、5月11日（月） 各900名

会場：パシフィコ横浜 アネックスホール

次回：6月受付分（8月10日、9月8日、11月2日 実施予定）

・上記に伴う、お手伝いをお願いした。

また、事務局で支部会員数による割振り票をして良いか？との問いには、要望としてアルバイトを多くし、それでも不足の場合は、良いとの回答あり。

(6) その他

①次年度事業の考え方について

・会員増強活動

会員増強周知のタイミングは今が良いときである。退会防止を含めた活動を行う。

各支部より独自のアイデア、企画を提出してもらい、その企画に対する補助とする。

（講師派遣等も含めた相談もOK）

・キャンペーン事業の実施は、次年度より1ブロック開催（案）とする。

・スポーツ大会の実施

・ブロック間の交流促進事業については、意義のあるものにしたい。

②管理建築士講習の応募人数が大変少ないので、支部での周知をお願いした。

③一級建築士免許の携帯型免許への変更手続きについて

連絡先：(社)神奈川県建築士会 電話 045-201-1284

④「建築士法改正による重要事項説明のポイント」冊子発行のお知らせ

販売：会員 1,170円 一般 1,300円 (社)神奈川県建築士事務所協会事務局にて販売中。

支部会員への周知をお願いした。

⑤2/22 ウォーキング大会を川崎で実施するので、参加をお願いした。

⑥入会に際しての誓約書等があるのでは？ モラルを持って入会してもらおう。 → 次回の議題へ案としては、倫理規定の同意。

<意見交換>

(横浜支部)

2月末まで延べで会員増強活動をエリア担当に分けて実施している。

身近な方でも入会が見えている部分もある。法改正等で色々な講習を実施しているからかもしれない。

スポーツ大会もなるべく多くの方々が参加できるようにしたい。支部でも検討する。

支部で1/26～2/1まで「建築文化展」を開催。(会場は、みなとみらいのクイーンズタワーB棟にて)内容は、作品等を展示する。また、最終日に記念コンサート(小ホール 500名)を実施する。

(鎌倉)

会員増強としては、鎌倉市に登録している200社について手分けして35社を訪問。

2月中旬までに資料を提出予定。実態のない事務所が多い(約半分程度)残りも活動していく。

「仕事展」を実施し。4日間で300名来場された。次年度も開催したい。この企画に会員外4社が参加し、3社が入会した。

(伊勢原)

予定表は提出したが、活動が出来ていない。会員数10名を目指して頑張ります。

(横須賀)

各チーム2名体制で各事務所を訪問した。実態のない事務所が多い。廻っている中で、興味を持っている方もいた。

今後は、本会役員と支部役員のバランスを考えていきたい。

横須賀市の補助事業等が多いのでお金の管理をしっかりと行っている。

(厚木)

会員は増加していない(なかなか実績があがっていない)が、賛助会員は増加している。

1～2月に向けて会員増強を頑張る予定。

12/19 県央ブロックにて「改正建築士法と瑕疵担保履行法」の講習会を実施予定(45社の申込あり)。今回は会員のみに声を掛けた。意見として、会員外も考えても良いのでは?有料+会員増強に利用しては?

(座間)

激動の時期で3社退会したが、その内1社再入会し、もう1社再入会予定。

さらに1社入会を目指して、1～2月にターゲットを絞って活動していきたい。

(愛川)

地道に訪問をしている。会員数10社を目指している。「管理建築士講習(みなし)」の影響で、1社新規で事務所登録をしたので、それを含めて2社をターゲットにして活動していく。

(海老名)

支部のパンフレットを作成し、海老名市の登録事務所へ郵送した。会費が高い等の声が多いが、1社は入会した。また、入会後のフォローも大事である。毎月1度必ず集まっている。(役員制度がないので、参加したい方が自由に参加できる形としている。)

現在、海老名市の登録事務所106社中93社を訪問。内2社が入会した。感想としては、専門事務所は留守が多い、また、マンションで自宅兼事務所も多い。外に勤めにいっている方も多いようだ。

(相模原)

現在会員数87社。今年18社が入会、3社が退会。

地道な活動をすれば入会する。また、入会者には、入会したきっかけを聞いている。

入会して良かったとの声も多い。また、退会をさせないことが大事である。

士法の改正、基準法の改正の情報が欲しい(肉声が聞きたい)との声が多い。

不動産系の方の情報がうすい。(誤った認識の方が多そうだ)

事務所の管理についての認識が少ない。入会した方にはモラルを守ってもらうよう、話をしている。

会員増強のチャンスである。入会のお話を開設者に話しているのか、管理建築士にはなしているのか?誰に声を掛けているのかが大事である。できれば、管理建築士に話をした方がよい。

危機感がない=入会しない。

(藤沢)

建築業(兼業)が多い。協同組合があるのでやりにくい。(市からの事業も協同組合と分散している)入会を勧めたいと思っている。

(大和綾瀬)

支部役員会を4回企画したが、4人以下しか集まらない状況である。綾瀬支部を造ることはなかなか難しい。(尻込みをしている)支部の中では、大和と綾瀬で分けて活動している。

商工会議所から支部へ仕事を持ってきている。

耐震関係の仕事に力を入れている。(建設業5団体) その活動で、4社からの入会打診がある。

大和の協同組合は、解散した。メンバーの内2社が非会員なので、入会の話をしている。

大和市の登録事務所 160社、綾瀬市の登録事務所 55社

賛助会は9社あるが多くしていきたい。

(川崎)

非会員約1,000社登録があり、7つの区に分けて役員を中心に訪問した。報告書を作成中。

実態のない会社が多い。東京で仕事をしている方が多い。(約500社程度か)

退会防止策が必要。他の会と比べられている(会費等)。

(県西)

毎年「建築展」を実施していたが、20年度は法改正等もあり開催していない。

会員増強活動としては、ローラー作戦を実態調査も含め実施。

2社入会で、2~3社が検討中である。

事務所協会は、建築士会の内容とは全然別である。(情報のスピード等も違う)

よろず塾を実施中。会員増強に利用したい。

(県西・川村氏)

会員増強活動で2市8町 350社を理事12名で近隣10社を6~7月で訪問した。また、一度退会した方へも訪問した。残りを1~2月で訪問予定。

よろず塾で法改正の勉強会を開催し、非会員へもPRを実施した。

(県西・加藤氏)

よろず塾として、非会員も含めて寺子屋感覚で実施。(参加者20名の内、会員外が2~3名)

会員外の方は、会員の知り合い等である。

(県西・瀬戸氏)

支部の研修企画委員である。研修旅行として、19年度は箱根、20年度は上州(群馬県立美術館等)を実施。参加者は、会員及び入会希望者。

建築展の実施効果は、あったと思っている。

(県西・竹縄氏)

頑張っていきたい。

(県西・渡部氏)

支部会計を担当。予算取りとしては、有益な事業に多くしたい。

今年の建築展は、多額の費用がかかることと法改正があったため実施しなかった。

退会をさせない方法としては、まめに連絡をとっている。(会費を払いづらくなった等の話があったことから実施している。)

(県西・長谷川氏)

会員の実務に結びつくものとして、よろず塾を開催。2月から実施し、今後も続けて行きたい。

次回 平成21年2月17日(火) 川崎にて

19～20年度 第6回 (社)神奈川県建築士事務所協会 支部長合同ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成21年 2月17日 (火)	会場	ミュージアム川崎シンフォニーホール3階研修室1
出席者 (○)	担当副会長 ○小林忠志・○白井委員長・○野村副委員長・○甘粕副委員長・○小幡副委員長 (委員) ×増田・○山本・○福永・○芝 (支部長) ×名取・○田中・×加藤・×中村・×津田・×三浦・×藤川・×古茶・×谷田 ×坪井・×来住野 (川崎)支部 折笠幸男・河本義彦・田中成佳・角田暁彦・柏木健司・永島優子・吉田宣郎 田辺真一郎・後藤留五郎・飯嶋睦夫 ○上原会長、○吉川副会長		
<p>1. あいさつ 上原会長、吉川副会長、小林副会長、白井委員長より</p> <p>2. 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回議事録の確認 ・会員増強月間に利用する会報等の送付冊数についての報告(7支部より要望があった) ・他団体講習会案内配布 ・「別荘建築見学 in 葉山」が3月14日に開催されるので、参加をお願いした。 ・WOODフォーラム「木材乾燥の必要性」の案内配布 <p>3. 議題</p> <p>(1) 住宅瑕疵担保履行法の保険窓口等の設置について(安全協会 鈴木住宅部長より説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保険窓口の設置協力事務所推薦依頼 必要とする地域は、特定行政庁のある市等(県下13特定行政庁)の内、横須賀地区、厚木地区、小田原地区、茅ヶ崎地区でお願いしたい。 内容：①相談、問合せの対応 ②保険申込書の受付(取次ぎ) 看板の設置 条件：①兼業事務所でないこと ②事務所に複数名いて対応できること。 契約：1年間(平成21年4月1日～平成22年3月31日) 更新は不明。 ・現場検査員の推薦依頼 現在、神奈川県では14名の検査員がいる。(特定行政庁のエリア内で配置) お願いしたい地域は、神奈川県松田土木事務所管内(南足柄市、大井町、松田町、山北町、中井町、開成町)である。 条件：①神奈川県松田土木事務所管内にいる方 ②一級建築士または二級建築士の方 <p>以上の2点について管轄の支部へ打診し、2月末までに安全協会へ提出できるように対応することとした。事務局より依頼文等を作成し、管轄の支部長へFAXすること。</p> <p>(2) 次年度スポーツ大会実施について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7支部より回答あり。 オリエンテーリング、ボーリング、卓球、ソフトボールなどの意見が多い。 ・開催ブロックの主体性にまかせることとした。ただし、①予算額25万円、②会場の確保が出来ること、③皆が参加できるもの、以上の条件をクリアーすること。 ・目的のメインを考える。 <p>(3) 平成20年度会員増強事業の報告書提出について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支部会員数以上の事務所を訪問し、報告書の提出のあったものについて補助額を決定するので、必ず提出をしていただきたい。 ・報告書提出期日：3月10日必着。再度支部長へ報告書提出依頼をFAXにて送付する。 ・未申請の支部があるので、再度申請をお願いした。 横浜、川崎、横須賀、湘南三浦、鎌倉、藤沢、茅ヶ崎寒川、厚木、大和綾瀬、座間、県西 			

(4) 会員増強案等についての意見交換

(秦野)

- ・中ブロック全体に秦野支部主催の「そば打ち大会」の案内をしたが、ドタキャンが多い。平塚支部の参加者が少ないので寂しい。
- ・ブロックの中での活性化を次年度は図りたい。
- ・ソフトボール大会も懇親になっている。
- ・市の行事、防災行事への参加応援をブロックの中で協力している。
- ・秦野にはキャンプ場等もあるので、バーベキュー等の懇親会を実施しては？
飲み会ありのものもあって良いのでは？

(相模原)

- ・苦労が多い。年配の方の退会も多い。退会させない魅力を考えている。
- ・新規開拓は難しい状況にある。
- ・士法の改正等も知らない方を入会させて良いものか？倫理、モラルがない。
- ・会員増強で手っ取り早いのは兼業事務所にあたることだが、専業事務所を増やしたい。
- ・6～7月にも会員増強活動はしたが、思ったより成果が上がらなかった。2月の残りで頑張りたい。

(県西)

- ・広いエリアで活動している。
- ・何回も廻っているとダメなところが判ってくる。
- ・入会、退会は、設計事務所のスタンスによる。必要があれば入る。
- ・昨年より「よろず塾：」を開催し、未加入の方へも毎回3社程度に声を掛けて、強制ではないが参加をお願いしている。
- ・「建築展」を開催していたが、マンパワーとお金が掛かるので今年は開催していない。

(大和綾瀬)

- ・ローラー作成は実施していない。県央ブロックとしては、海老名支部と愛川支部が実施している。
- ・行政との繋がり等も考えて、商工会を利用してPRしている。
仕事にもつながっている（設計、リフォーム、新築も含む）
商工会は、半官半民なので行政へも意見を言える。
- ・一般市民が市の広報等に掲載される無料相談等で大和綾瀬支部のPRが出来ている。
- ・地域紙での広報PRが出来ている。（年間100万円程度掛かるが、支部からの支出は無い）
- ・FM大和にも支部長が出演しPRしている。
- ・昔から知っている人、仕事等で繋がりがあった人、元所員等への声かけが重要（小さな積み重ね）
- ・退会者を止める手段を考えるのは、疑問を感じる。（廃業以外の方への）

(藤沢)

- ・入会もするが、退会も多い。
理由は、廃業が多いが、年配者が少なくなってきた為、ある程度は歯止めがきくのでは。
- ・支部に魅力があれば、退会者は少なくなるのでは？
- ・士法改正があったので、必然的に入会するのでは？

(横浜)

- ・増えたと思うと直ぐに減ってしまう。
- ・メリットを求める方が多い。（現会員も含めて）
- ・市よりの委託で、耐震診断事業があるのでその事業をメリットとして考えているが、その事業に参加していない方も多い。
- ・本来は、仕事を与えるような会ではない。
- ・仕事につながるような種をまいている。
- ・会員増強は難しい課題である。
- ・本来は専業の会であるのが理想である。これからは選別していく必要があるのでは？
- ・他支部を知合いに紹介しても良い。
- ・PR活動をし、会に参加させていきたい。

(川崎)

- ・色々な事業を展開している。
- ・現在会員数は90社

(川崎・柏木)

- ・法改正があったので、事務所協会へ入会する流れになってきているのでは？
- ・親睦、レクレーションも大事。遊びから入るのも良いのでは？
- ・木造耐震事業も行っている。事業に携われればスキルアップ等にも繋がっていくと思う。

(川崎・田辺)

- ・会員と非会員で事業費の配分を変えているが、入会に至ったのは無い。
- ・士会との関係で役割分担をしたほうが良い。
- ・一つの会がオールマイティで行うのは難しい。
- ・都内の事務所の下請けが多い。神奈川に対しての帰属意識が低い。

(川崎・河本)

- ・会員増強活動は關雲に行った。仕事を行っているのか不明なところが多い。
- ・年次報告等が一巡すれば、本来の仕事をしている人が見えてくる。
2～3年後が本番ではないかと考えている。
- ・色々な団体がありすぎるので、相互にやるべき内容を分別すべきでは？

(川崎・角田)

- ・相談が結構ある。
- ・管理建築士講習の実績が書けない人が多い。また、若い人も独立する人が少ない。

(川崎・折笠)

- ・ゲリラ作戦を行ったが、東京の仕事をしている人が多い。
- ・会費が高いと言われる。
- ・情報を知りたい人は多いが、勉強していない人が多い。
- ・種まきの時期であると考えている。(先見の目がある方は入会する)
- ・仕事をしていない方は、士会へ入った方が良い。仕事をするのであれば、事務所協会に入会すべき。

(川崎・田中)

- ・会費の高さがデメリット。メリットとしては、解らない事等を相談できる仲間(会員)がいること。
- ・色々な人との話が出来るのが大事。研修会等も大事だが・・・
- ・現況についていくには、入会が必要。

(川崎・吉田)

- ・若い会員を増やしたい。
- ・会議等にも出ていて状況は判っているが、一般会員は会報、ホームページ等しか見れないので内容が把握しづらい。
- ・どういう会かを体験させるようなことが出来れば・・・ 体験入会等 会費の問題もあるが、考えて欲しい。
- ・親会社の仕事をしているので、入会はしない等の回答も多い。

(川崎・永島)

- ・登録事務所の住所と現住所が違うケースが多い。
- ・事務所の経営をどうやっているのか等の意見交換、相談できることがメリット。
- ・法律関係の情報も入るのもメリット。
- ・職能団体のトップにしたい。
- ・会員増強は必要である。

(上原会長)

- ・知っている方へのアプローチが大事。(知っている人がアプローチした方が話も早い)
- ・予算総会前に講習会(士法改正等)を実施するので、参加をお願いした。

- ・新規開設建築士事務所講習会を3月に開催するので、終了後に参加者名簿を送付するので活用して欲しい。
- ・賛助会の営業でも増強の話をして欲しいとお願いしている。
- ・他団体との関係でも、知っている人で入会していない方も多い。
- ・事務所登録の窓口を4月1日より開始する。
- ・退会防止策として、情報交換、同好会、懇親会等で出来れば。
- ・会費が高いとの声も多いが、会費を払えない事務所に仕事は来ないし、運営も出来ないのでは？

(吉川副会長)

- ・自分の入っている会の素晴らしさを伝えられていない。(会の魅力の発信方法、プレゼン方法を考えては？)

(小林副会長)

- ・常に会員増強の意識を持ってもらえる事が大事。
- ・退会するかしないか、迷っている方へは、是非声をかけて欲しい。
- ・事務所協会が好きな人を増やして行きたい。
- ・良さをPRすることも必要。
- ・今後とも協力をよろしくお願いします。

(5) その他

- ・なし